

中高一貫校の英語 補習・再試・追試 連絡整理シート

学校の連絡を読んだら、最初に「事実」と「未確認」を分けて記録します。

この用紙は学校の指示に代わるものではなく、補習・再試・追試の実施を前提とするものでもありません。

A | 連絡の基本情報

「学校が伝えた情報」をそのまま記入

学年・教科・対象（任意）

連絡の出どころ

例：学校配信・担任の説明・プリント

連絡を確認した日

実施日・集合時刻・場所（確認済み）

B | 学校から指定されたもの

推測を書かず、資料名・範囲を転記

教科書・ワーク・Lesson/Unit・テスト範囲

提出するもの／持参するもの／どこまで行うか

提出先・提出期限・提出方法

紙・学校指定のオンライン提出先など、学校の案内を確認

C | 学校に確認すること

不明なら「未確認」と残す

未確認の事項（最大2点）

例：対象範囲・持ち物・提出形式・集合場所・欠席時の連絡先

学校の案内に照らした最終確認

- 連絡元と実施日時・場所を確認した
- 教材・提出範囲・期限を確認した
- 不明な点は学校の窓口に確認する
- 本人の学校課題と両立可能か見直す

中高一貫校の英語 補習・再試・追試 連絡整理シート

予定を確認したあと、学習の実態を「問題1つ」に絞って見直します。

補習の有無や再試・追試の条件は学校ごとに異なります。答案と実際の指示を基に判断してください。

D | どこでつまづいたか

例は実際の答案・授業で確認してから

解けなかった1問／単元／自分の解答

例：英作文の語順、長文の根拠、リスニングの聞き取り

自力で試した方法・いま質問したいこと

E | 確認できたことと、まだ確かめたいこと

説明を受けたあとに「別の問題」で自分でできたか

☐ 初見でも解けた ☐ 説明後はできたが初見は未確認 ☐ まだ困っている

次に自分で解き直す問題と確認日

F | 家庭・学校・塾の連携メモ

役割は必要な範囲だけ

本人が次回までにすること

先生や塾へ確認すること

保護者が確認すること

注意：成績や進級の基準をこのシートから推測しないでください。

学校の正式な規定・連絡を優先。個人情報を共有するときは必要最小限に。

2枚目：補習後の学習確認・家庭と塾の役割分担